

プログラム

9:00~10:00

1. 伊豆諸島のカメムシの調査・・・・・・・・・・・・・・・・小島慶紀
2. カメムシ目における爪間盤の比較・・・・・・・・古川 愛
3. 富士川を隔てた二地点でのジクモの外雌器付近の比較・・・・・・・・長野宏紀
4. コガネムシ科における後翅折りたたみ様式の比較形態学的研究・・・・・・・・金子直樹
5. 有弁翅類幼虫の飼育法・・・・・・・・・・・・・・・・駒形 森
6. 双翅目クロバエ科口器の比較形態学的研究・・・・・・・・相良一輝
7. チョウ類における脚部構造の比較研究・・・・・・・・澤島宗太

10 分間休憩

10:10~11:08

8. 卵寄生蜂ミツクリタマゴクロバチの二種寄主卵における差異・・・・・・・・富田真理紗
9. 農大厚木キャンパスにおける冬季蛾類相・・・・・・・・吉田 慧
10. 東南アジア産ヒメクモゾウムシの種多様性・・・・・・・・藤澤侑典
11. 日本産クワガタムシ科における雄交尾器内袋の比較形態学的研究・・・・・・・・宮尾真矢
12. ナナフシ目数種における前胃の形態観察・・・・・・・・森屋 萌
13. ムネアカセンチュウコガネの観察と今後の予定・・・・・・・・山本哲也
14. キョロロにおけるハチ目の研究・・・・・・・・・・・・・・・・徳永大樹

10 分間休憩

11:18~12:18

15. 伊豆諸島の土壌性甲虫相の解明・・・・・・・・青山大祐・加々美貴之
16. 伊豆諸島における衝突誘引式トラップを用いた甲虫相の研究・・・・・・・・田中隼世
17. 静岡県伊豆半島におけるハチ目有剣類相・・・・・・・・半田宏伸
18. 各種トラップを用いた琉球列島におけるケシキスイ相の解明・・・・・・・・伊藤直哉
19. 甲虫目の発音器について・・・・・・・・・・・・・・・・田村隼人
20. 昆虫に対する意識調査・・・・・・・・・・・・・・・・雨宮雄大

昼食(12:18~13:20)

13:20~14:20

21. 伊豆諸島島しょ間におけるカラスアゲハの分子遺伝学的研究・・・中澤拓哉
22. 伊豆諸島におけるオカベセボシジョウカイボンの分子遺伝学的研究・・・野中裕介
23. 日本産ヒョウタンゾウムシ類の分子遺伝的研究・・・市川恭之・葛西憲人・山下結子
24. 世界で行われたミナミアオカメムシ防除の取り組み・・・植松 諒
25. チャバネアオカメムシの生活史とそれに基づいた天敵調査法の試案・・・佐竹瑞輝
26. 秋に農大の大豆畑周辺で採れた寄生蜂について・・・彦坂 悠

10 分間休憩

14:30~15:30

27. 葉上で生活する甲虫数科のふ節下面構造・・・小笠原朱里・野上裕加
28. 鱗翅目における幼虫の脚部の比較・・・栗山龍太郎
29. ホウジャク亜科の翅基構造と周辺部位の形態研究・・・白井里沙
30. カメムシ目における前翅固定機構の比較形態学的研究・・・鈴木正太
31. タテハチョウ科における前脚の比較形態研究・・・高牟禮貞軌
32. チョウ目とトビケラ目における鱗片の比較形態学的研究・・・原田一志

10 分間休憩

15:40~16:30

33. タマムシ科における脚部付節下面構造の比較形態学的研究・・・山田 航
34. 江戸川下流域で羽化しているナゴヤサナエの行動に関する知見・・・興膳昌弘
35. 伊豆諸島のゾウムシ上科甲虫相（予報）・・・張 辰南
36. アジア産 *Targalla* 属（ヤガ科：フサヤガ亜科）の分類学的再検討・・・綿引大祐

＊発表時間

- 1,2 年生：発表 7 分，質疑応答 1 分（1 鈴 4 分，2 鈴 7 分，3 鈴 8 分）
3 年生：発表 8 分，質疑応答 2 分（1 鈴 5 分，2 鈴 8 分，3 鈴 10 分）
院生：発表 12 分，質疑応答 3 分（1 鈴 8 分，2 鈴 12 分，3 鈴 15 分）